

ML KitによるAIプログラミング実習

現在の第3次AIブームのきっかけは、ディープラーニングによる画像認識精度の大幅な向上にあります。

Googleは、その画像認識に関するスマートフォンアプリ向けのライブラリを、ML Kitとして提供しています。このML Kitはモバイル向けに最適化されています。このライブラリ上では、OCR、顔検出、ランドマーク認識、バーコードスキャン、画像のラベル付けなどのAPIが提供されており、スマートフォンアプリに画像認識系AIの機能を手軽に組み込むことが可能です。

一方、Googleはクロスプラットフォームアプリ開発フレームワークとしてFlutterを提供しています。FlutterはML Kitにも対応しており、共通のコードで、iOSやAndroidアプリに画像認識の機能を組み込ませることができます。

当研修では、FlutterおよびML Kit for Firebaseを活用し、スマートフォンアプリ上に画像認識系のAIの機能を組み込むためのプログラミング演習を実施します。

日時 令和元年9月10日(火) 9:00~17:00

会場 岩手県立大学 地域連携棟2F 組込みシステム実験室

対象 企業技術者、社会人、教員、学生

講師 株式会社イワテシガ 田中 充 氏

定員 10名 申込期限 令和元年9月6日(金)

参加条件

- ・プログラミングのご経験がある方
※スマートフォンアプリ開発のご経験がない場合は、「Flutterによるスマートフォンアプリ開発実習」の研修を併せて受講されることを推奨します。
- ・最新安定版Android StudioがインストールされたWindows/macOS端末をご持参頂けること(参考:メモリ最低4GB、8GB推奨)
- ・Android 5.1以上もしくはiOS 10以上のカメラ付きスマートフォンもしくはタブレット端末をご持参頂けること(iOS端末については、開発機としてmacOS端末が必須です)

内容

- ・FlutterアプリへのML Kitの組み込み方
- ・カメラ制御
- ・バーコードの読み取り方
- ・画像分類
- ・顔認識
- ・文字認識
- ・他

申込方法

必要事項①~⑥をご記入いただき、E-mailにてお申込み下さい。
①講習会名「ML KitによるAIプログラミング実習」
②会社名・学校名 ③所属 ④氏名 ⑤メールアドレス ⑥電話番号

申込アドレス: i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp

※受講申し込みがあった際には、必ず受付確認メールを送信して おります。2~3日経っても受付確認メールが届かない場合は、下記問合せ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

問合せ先

岩手県立大学 研究・地域連携室 i-MOS事務局 今淵・上関
※本講座に対するご質問は、電話またはメールにてお願いします。
TEL: 019-694-3330 E-mail: i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp



QRコード
から申込可